

簡易救命具「あんしんや」について

「あんしんや」とは、過去に発生した海難事案をきっかけに当署職員が救助活動を行うために補助具として独自に開発した簡易救命具です。

船での作業中や岸壁で釣り中に海に落ちた時など使用する場面は様々ですが、「あんしんや」を使うことで、迅速に救助ができる、救助されるときも痛くないといったメリットがあり、救命浮環としての役割もあります。

名前の由来は、開発した職員の名前からきていますが、この救命具を使うことで、救助する側、救助される側双方が「あんしんや」という気持ちになれるよう海に携わる方、釣りをされる方など多くの人に普及することを願っています。

小浜海上保安署



あんしんや



あんしんやを使用した救助（一例）



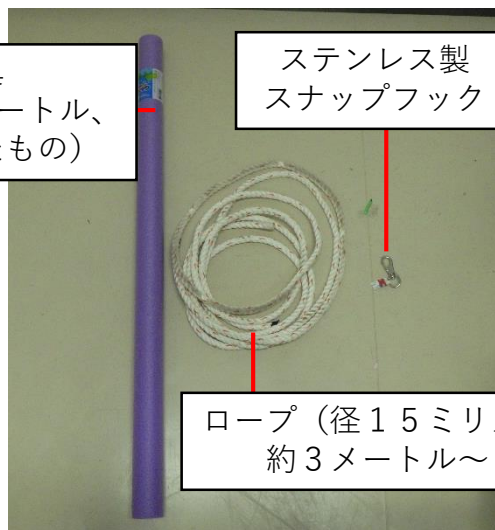
救命補助具「あんしんや」作成手順書

材料

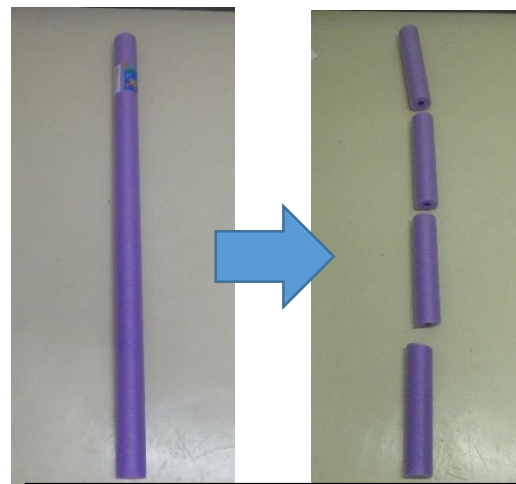
水泳補助具
(120センチメートル、
芯部に穴が開いたもの)

ステンレス製
スナップフック

ロープ (径15ミリメートル程度)
約3メートル~4メートル



①水泳補助具を3又は4分割する。



パン切ナイフで簡単に
切ることができます！

②ロープの先端にスナップフックを通し、
ほどけないように輪っかを作って結ぶ。



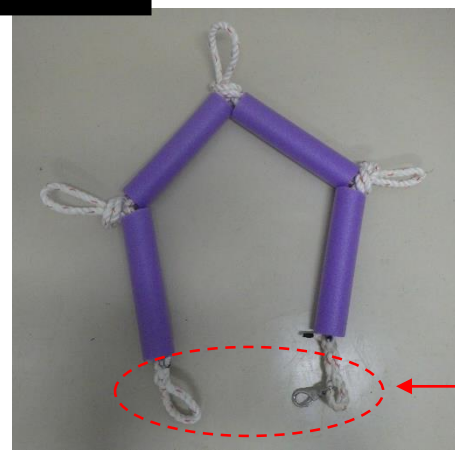
③切った水泳補助具をロープに通し、補助具
と補助具の間を輪っかができるよう結ぶ。



隙間がないように！

④各ロープの補助具のつなぎ目に輪っかができるような結び、後端
をほどけないように輪っかを作って結べば完成。

4分割の場合



3分割の場合



輪っか